

ベートーヴェンが愛した 黄金デュオを愉しむ演奏会

クラリネット&ファゴット

クラリネット 前沢 実

ピアノ 仁部 優子

【特別出演】

ファゴット 五島 研一

【プログラム】

グリンカ

悲愴三重奏曲 ニ短調

サン=サーンス

クラリネットソナタ 変ホ長調 Op.167

中村 徹

マルチェロの主題「私を燃え立たせるあの炎」
による6つの変奏曲

ベートーヴェン

三重奏曲 変ロ長調 Op.11 「街の歌」

2026年4月25日(土)

開場 13時30分 開演 14時

鶴見区民文化センター サルビアホール

音楽ホール

入場料 2,000円(全自由席)

【チケットお申込み方法は裏面に記載しています】

ファゴット 五島 研一



武蔵野音楽大学を卒業後、ベルリン・オーケストラ・アカデミー(カラヤン財団)にて奨学生として学ぶ。在学中、実習として約30回ベルリン・フィルの演奏会に出演。84年より86年までホーフ市交響楽団(旧西ドイツ)に首席ファゴット奏者として在籍。帰国後、92年まで新日本フィルハーモニー交響楽団ファゴット奏者を務める。91年にはモーツァルトのファゴット協奏曲(抜粋)を協演。ファゴットを山畑馨、マンフレート・ブラウン、室内楽をホルスト・ゲーベルの各氏に師事。これまでに、1番奏者のエキストラとして東京フィル、神奈川フィル、群馬交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢等の演奏会に参加。現在、オーケストラ演奏を含め、室内楽、録音を中心に活動。

クラリネット 前沢 実



中学校・高等学校にて吹奏楽部でクラリネットを担当し卒業後、横浜楽友協会吹奏楽団、鎌倉交響楽団に在籍。また、クラリネット奏者 故池松和彦氏が創設した横浜クラリネット合奏団に約15年に渡り在籍。2006年に管弦ピアノ混成の室内楽集団アンサンブルリノを創立・主宰し17年に渡り公演を企画開催し現在に至る。クラリネットを元東京フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者 故池松和彦氏、元新日本フィルハーモニー交響楽団クラリネット奏者 鈴木高通氏に師事。今年クラリネットを始めて52年となる。

ピアノ 仁部 優子



北鎌倉女子学園高校音楽科、桐朋学園大学音楽部を卒業。
ピアノを坂田恵美子、坂元陽子、折井直子、玉置善巳、川村文雄、ミハヤエル・クリストの各氏に師事。室内楽を川村文雄、藤井一興の各氏に師事。現在、音楽教室にて後進の指導にあたる一方、声楽・器楽・合唱の伴奏として活動。



【チケット申込み方法】

Eメールにて下記アドレスまでお申込みください。
お名前(フルネーム)、ご希望枚数、ご住所(郵便番号もお忘れ無く)を必ずご記入ください。チケットとともに代金の振り込み先を同封しますので到着しましたらご送金をお願いいたします。

- ・申込みEメール : clamae1015@yahoo.co.jp
- ・お問合せ電話 : 090-3963-2240(まえざわ)